

エフピコ杯 第19回 全日本フロアホッケー競技大会 報告書



2024年10月19日(土)
葛飾区奥戸総合スポーツセンター



特定非営利活動法人

日本フロアホッケー連盟

エフピコ杯 第19回 全日本フロアホッケー競技大会 報告書



2024年10月19日(土)
葛飾区奥戸総合スポーツセンター



特定非営利活動法人

日本フロアホッケー連盟

目次

日本フロアホッケー連盟理事長 挨拶	P1
大会実行委員長 挨拶	P2
開催要項	P3
大会ルール	P7
来賓一覧	P11
大会実行委員会組織図	P12
大会実行委員会名簿	P13
スタッフ・ボランティア名簿	P14
大会結果（順位確定表）	P16
チーム名簿	P18
参加チーム感想	P21
宣 誓	P35
大会参加チーム	P36
写 真	P39

ご挨拶

厳しい残暑が続く中、10月19日に東京都葛飾区奥戸総合スポーツセンターで「エフピコ杯 第19回全日本フロアホッケー競技大会」が開催されました。選手の皆さんの熱いプレーは、暑さを忘れるほどでした。またエフピコの若い社員の皆さんやボランティアの方々も、熱い心で大会を支えてくれました。本当にありがとうございました。

午前中のクラス分けゲームの後は、ゆうきのつばさダンスチーム「CHALLENGE ANGELS」によるダンス。こちらも大会になくはならないものになっていますね。たくさん練習してきたダンサーの皆さんのパフォーマンスに、客席でも一緒に踊り出す選手も多く、会場が一体となりました。

そして決勝リーグ戦はグループAからグループEまで5ブロックに分かれて熱戦が繰り広げられ、参加者全員が表彰台に上がりました。みんな精一杯頑張りました。

フロアホッケーは実際に観戦すると「誰もが一緒に楽しめるユニバーサルなスポーツなんだ」と心底思えます。これが大会場から街に広がり、そして社会全体に広がることを願っています。そのためにも、一人でも多くの選手がフロアホッケーに取り組み、一人でも多くの人に見に来て頂けるよう、フロアホッケーのPRにも努めて参ります。ぜひ今後とも応援してください。



特定非営利活動法人 日本フロアホッケー連盟
理事長 増田 明美

ご挨拶

エフピコ杯第19回全日本フロアホッケー競技大会を、10月19日の土曜日に開催いたしました。

この大会には、東京、神奈川、埼玉、千葉、茨城、新潟、岐阜、富山の各地域から17チーム、約300人の方々に参加していただきました。また、今大会の開催にあたり、多くのボランティアの方々にもご協力をいただきました。チームの方々、ボランティアの方々が揃ったからこそこの大会であり、皆様に心から感謝を申し上げます。本当に有難うございました。

大会全般については、各チームとも大会に向けて準備を重ねられたようで、熱い戦いが繰り広げられました。どの試合も互いにベストを尽くし、全力でぶつかり合うプレーの連続で、見ごたえがありました。選手たちの真剣な表情や気持ちが伝わり、応援されていた観客の皆様も大いに盛り上がりました。また、特に印象的だったのは、試合後に選手同士が互いに称え合い、フェアな精神でタッチを交わす姿でした。勝敗を超えて、参加者全員が一つの目標に向かい、絆を深め合えた素晴らしい大会になったと感じております。

各チームの皆様には、次の機会に向けて練習を続けていただきたいと思います。

ではまた来年の大会でお会いしましょう！



エフピコ杯 第19回全日本フロアホッケー競技大会
実行委員長 佐藤 修

開催要項

① 大会の名称

エフピコ杯 第19回全日本フロアホッケー競技大会

〈特定非営利活動法人日本フロアホッケー連盟認定 Class A 大会〉

② 開催趣旨

スペシャルオリンピックスから生まれたフロアホッケーの普及啓発、競技力の向上を図るため、多くの人に参加でき、共に楽しめる競技会を開催する。もってフロアホッケー競技の基本理念である「フロアホッケーを通じた障がいの有無、性別、年齢等を超えた誰にでも住みやすい社会の創造」を推進する。

③ 主催

特定非営利活動法人日本フロアホッケー連盟

④ 運営

エフピコ杯第19回全日本フロアホッケー競技大会実行委員会

※構成団体 = 特定非営利活動法人日本フロアホッケー連盟、長野県フロアホッケー連盟、東京都フロアホッケー連盟、株式会社エフピコ

⑤ 後援・協力

スポーツ庁、東京都、葛飾区、葛飾区教育委員会、ゆうきのつばさイベント実行委員会、公益財団法人スペシャルオリンピックス日本、熊本県フロアホッケー連盟、大分県フロアホッケー連盟

⑥ 期日

令和6年（2024年）10月19日（土）

⑦ 会場

東京都葛飾区奥戸 7-17-1 葛飾区奥戸総合スポーツセンター
Tel.03-3691-7111

⑧ 実施内容競技種別

フロアホッケー競技 一般の部

9 日程（予定）

【10月18日（金）】

13:00～ 大会準備
15:00～ レフェリー講習会

【10月19日（土）】

8:45～ チーム（選手団）受付
8:50～ レフェリー会議
9:10～ 監督会議・TO会議
9:30～ 開会式
10:20～ 競技
16:40～ 表彰式、閉会式

10 参加チーム数

17チーム（一般の部）

11 参加資格

(1)日本フロアホッケー連盟に登録する選手・監督・コーチで構成されるチームで、過去に日本フロアホッケー連盟が規定する ClassB 以上の大会、日本フロアホッケー連盟（支部を含む）主催の交流戦、体験会等に参加経験があること。選手登録・ベンチ入りは11名以上16名以内とする。

また、競技上の安全性等の理由からプレー中に補助が必要な選手にあっては、選手ごとに1名の補助者（以下「サポートエンジェル」：スティック操作など直接のプレーを行うことは禁止）をつけることができる。なおサポートエンジェルは、コーチ、チームサポーター及びそのラインに出場しない選手の中から担当することとし、選任するチームにあっては事前に大会実行委員会に申し出ること。

(2)同一の所属母体からの出場チームは2チーム以内を原則とする。ただし、実行委員会が参加を認めた場合はこの限りではない。

(3)ベンチ入りする選手・監督(含むコーチ)・チームサポーターは、他のチームとの兼任はできない。

12 ディビジョニング

チームの過去に参加した大会、体験会のスキル及び自己申告等に基づいて、大会実行委員会で仮ディビジョニング（クラス分け）を行い、大会当日のクラシフィケーション試合（ディビジョニングのための試合：3ライン）により、ディビジョンを確定する。

13 競技規則

日本フロアホッケー連盟が定める本大会特別ルールにより行う。

14 コート

日本フロアホッケー連盟公認のバウンダリーボード（ウレタン製）を使用する。

15 競技用具

試合で使用する用具（スティック、防具（ヘルメット、レガース、シンガード等））及びユニフォームは、感染症対策の観点から参加者が用意する。

16 登録料

日本フロアホッケー連盟の競技者登録規定に基づき、本大会に出場する競技者（選手及びコーチ）は、本連盟で規定する方法により競技者登録及び下表の登録料を納付すること。（チームサポーターは含まない）

種 別	年 額
競技者（中学生以上、ベンチ入りする選手・監督・コーチ）	1,500 円

17 参加料

- (1) 1 チームあたり 5,000 円
 (2) 選手及びベンチ入りする監督、コーチ、チームサポーター 1 名あたり 700 円

18 表 彰

各ディビジョンの優勝～3 位のチームに表彰状とプレーヤー、コーチ及びチームサポーターにメダルを贈呈、優勝チームにカップ（次回大会に返還）を授与する。

19 交通費、宿泊費、食事代

会場までの交通費・宿泊費・食事代は、チーム（個人）が負担する。

20 参加申込方法

- (1) 別紙「エフピコ杯第 19 回全日本フロアホッケー競技大会参加申込書」に記入の上、下記申込期間内に、実行委員会あてに電子メール又は郵送で送信すること。
 (2) 参加申し込みチーム数が下記地区のクオータを超える場合には、実行委員会が連盟支部・チーム所属団体と協議して参加チームを選抜する。

〈クオータ〉

地区	東北・北海道	関東・甲信越中部	近畿・中国・四国	九州	エフピコ	合計
一般の部	2 チーム	8 チーム	4 チーム	1 チーム	6 チーム	21 チーム

21 申込期間

令和 6 年（2024 年）7 月 1 日（月）～ 7 月 31 日（水）

22 申込み・問い合わせ先

特定非営利活動法人日本フロアホッケー連盟 長野事務所
〒380-0821 長野県長野市鶴賀上千歳町 1120-17 Alegria7 階
第19回全日本フロアホッケー競技大会実行委員会事務局
電話：026-225-5657
メール：fhjapan@mx2.avis.ne.jp
Cc（東京事務所）：fhjapantyo@mx1.avis.ne.jp
H P：http://w2.avis.ne.jp/~fhjapan/



大会ルール

はじめに（大会理念）

今大会に参加する選手およびチーム役員は、勝利を目指して競い合い全力を尽くすが、それのみに重きを置くのではなく、互いを尊重し、互いの健闘を讃え合うことを最大の目標とする。

競技役員は、この願いの具現に向けて努力することを、最大の責務とする。

インクルージョン社会の実現に向けて、選手およびチーム役員並びに競技役員は努力することを、ここに確認し合い、今大会の成功を願うものとする。

「能力を競うのではなく、勇気をもって挑戦し、ゴールまでベストをつくした選手が真の勝利者である」

① 競技規則

「スペシャルオリンピックス冬季スポーツ公式ルール 2020 年6月改訂版」に準じて、「日本フロアホッケー連盟」が定めた特別ルールにより、大会を運営する。

② 競技種目

チーム競技

③ 競技区分

一般の部（ディビジョン A、B、C、D、E）

④ 競技方法

SO理念に沿って、スキルレベル・チーム力が均衡しているチーム同士が全力で競技できる環境を整えるため、チームのスキル（技術・技能）レベルに応じて、ディビジョニング（クラス分け）を行い、競技を実施する。

（1）ディビジョニングについて

チームの過去に参加した大会、体験会のスキル及び自己申告等に基づいて、大会実行委員会で仮ディビジョニングを行い、大会当日のクラシフィケーションゲーム（3ライン）によりディビジョンを確定する。

（2）競技進行

ア. 3チームによるディビジョンの場合

（ア）1ゲーム6ラインのリーグ戦を行う。

（イ）総ポイント制で順位を決定する。

ポイント数は、勝＝3点、引き分け＝1点、負け＝0点

（ウ）2チーム以上がポイント同点の場合は、以下の規定に従い順位を決定する。

① 得失点差が多いチーム

② 総得点の多いチーム

③ 得点者数の多いチーム

④ 全ゲームの総ペナルティ時間の少ないチーム

⑤ 上記の規定で順位が決定しない場合、抽選により決定する

イ. 4チームによるディビジョンの場合

(ア) 1ゲーム6ラインによるトーナメント戦を行う。

(イ) 6ライン終了時に両チーム同点の場合は、ゴールキーパー無しの5人对5人による1ラインの延長戦を実施する。サドンビクトリー方式とするが、勝敗が決しない場合は抽選またはジャンケンにより決する。敗者戦では延長戦を行わない。

5 チーム構成

(1) 1試合に出場できる選手は最小11名、最大16名までとする。

(2) チーム内で、病気・ケガ等の理由によりゲームに参加できない選手が出た場合は9名以上での試合続行を可能とする。

6 ユニフォーム

(1) チームのユニフォームは、全員が同色・同型でなければならない。(白黒縦縞=ストライプは禁止。)

(2) ユニフォームの背中には、背番号を表示しなければならない。ユニフォームに番号表示が無い場合は、大会主催者側が用意するピブスを着用する。

(3) 対戦する両チームのユニフォームが同色となるのを避けるために、レフェリーの判断でどちらかのチームが実行委員会で用意したピブスを着用する場合もある。

7 用具・防具

(1) 競技に使用する用具・防具は「スペシャルオリンピックス冬季スポーツ公式ルール2020年6月改訂版」に遵守されたものでなければならない。

(2) 各ゲーム前に、レフェリーが大会に使用する用具・防具を点検、確認し、不合格とされた場合は、大会中使用することができない。

(3) すべてのプレイヤーは顔面全体を覆うフェイスマスク付ヘルメット、手の甲を保護するグローブ、すね当てを必ず着用する。膝当て、肘当ては装着を推奨する。

(4) 膝当てとすね当てが一体となったプラスチック製のレガース等を使用する場合は、パンツまたはソックスで完全に覆っていなければ使用は認めない。

(5) ゲーム中、すべてのプレイヤーは常にヘルメットを着用していることが望ましいが、プレイヤーのコンディション調整のためにヘルメットを外すことは容認する。

8 競技エリア (コート)

(1) 競技に使用される競技エリア (コート) サイズは、24m×12m (簡易バウンダリーボード設置コート) のコート3面設置する。簡易バウンダリーボードの高さは、16.5cmとする。

(2) ゴール前のフェイスオフサークルについては「スペシャルオリンピックス冬季スポーツ公式ルール2009年改訂版」を採用し、ゴールライン延長上ゴールライン中央から4.3mの位置からセンターラインに向かって4.3mをセンターとする。

9 競技上の注意事項

- (1) スティックはパックをコントロールするため及びスティックチェックするため
のみ使用でき、その他相手選手の動きを妨げるために使用した場合はペナルティが
科されるものとする。
- (2) 選手は偶発的な場合を除いて、常に立ってプレーしなくてはならず、これに違反し
た場合はペナルティが科される場合がある。
- (3) 選手は常に他の選手との接触を避けるための努力をしなければならない。これを怠
って接触により相手選手を妨害した場合はペナルティが科されるものとする。
- (4) マイナーファール、ペナルティについては別紙「フロアホッケー ファール・ペナ
ルティについて」を参照すること。

10 懲罰規定

重大な反則が発生した場合はルール委員会（競技委員長・競技部長・審判部長・ゲーム
スーパーバイザー・大会事務局）がその対応にあたり、協議・審査を行い判断する。

11 スコアシート

- (1) チームは、ゲーム開始予定の10分前までにスコアシート（1ゲームにつき3枚）
を、スポーツインフォメーションに提出しなければならない。
- (2) 所定の時間までにスコアシートが提出されない場合、チームにベンチマイナーペナ
ルティが科せられる可能性がある

12 没収試合

- (1) 予定ゲーム時間に到着しないチームは、試合放棄となる可能性がある。
- (2) チームがコートに到着し、ゲーム参加の準備を完了するまで、ゲーム開始予定時間
10分後までの猶予が与えられる。この時間を過ぎての到着は、ゲーム担当レフェ
リーの判断により、放棄試合と宣言される可能性がある。
- (3) 放棄試合となった場合の公式競技結果は、放棄チームの負けで、得点は0対5とい
うスコア結果になる。また、両チームが放棄となった場合は、両チームとも得点は
0対0というスコア結果になり、両者共に敗者と記録される

※ゲーム開始時間は当日の競技進行の状況により変動する場合がある。その場合は、
実際のゲーム開始時間を基準とする。

13 試合結果

- (1) ゲーム終了後、スポーツインフォメーションに結果が告示される。
- (2) ゲーム結果に対して異議がない場合は、ゲーム終了10分後に公式記録となる。
※ゲーム結果に対して異議を申し立てる場合は、ヘッドコーチがゲーム終了後10分
以内にスポーツインフォメーションへ申し出なければならない。
異議申し立てがあった場合は、ルール委員会（競技委員長・競技部長・審判部長・
ゲームスーパーバイザー・大会事務局）が対応にあたり、協議・審査を行い判断する。

14 表彰

ディビジョン毎に表彰が行われる。

15 その他大会運営上の注意事項

次の試合のチームはヘルメット以外の防具を装着して、前の試合の最終ラインまでにコートサイドで待機する。

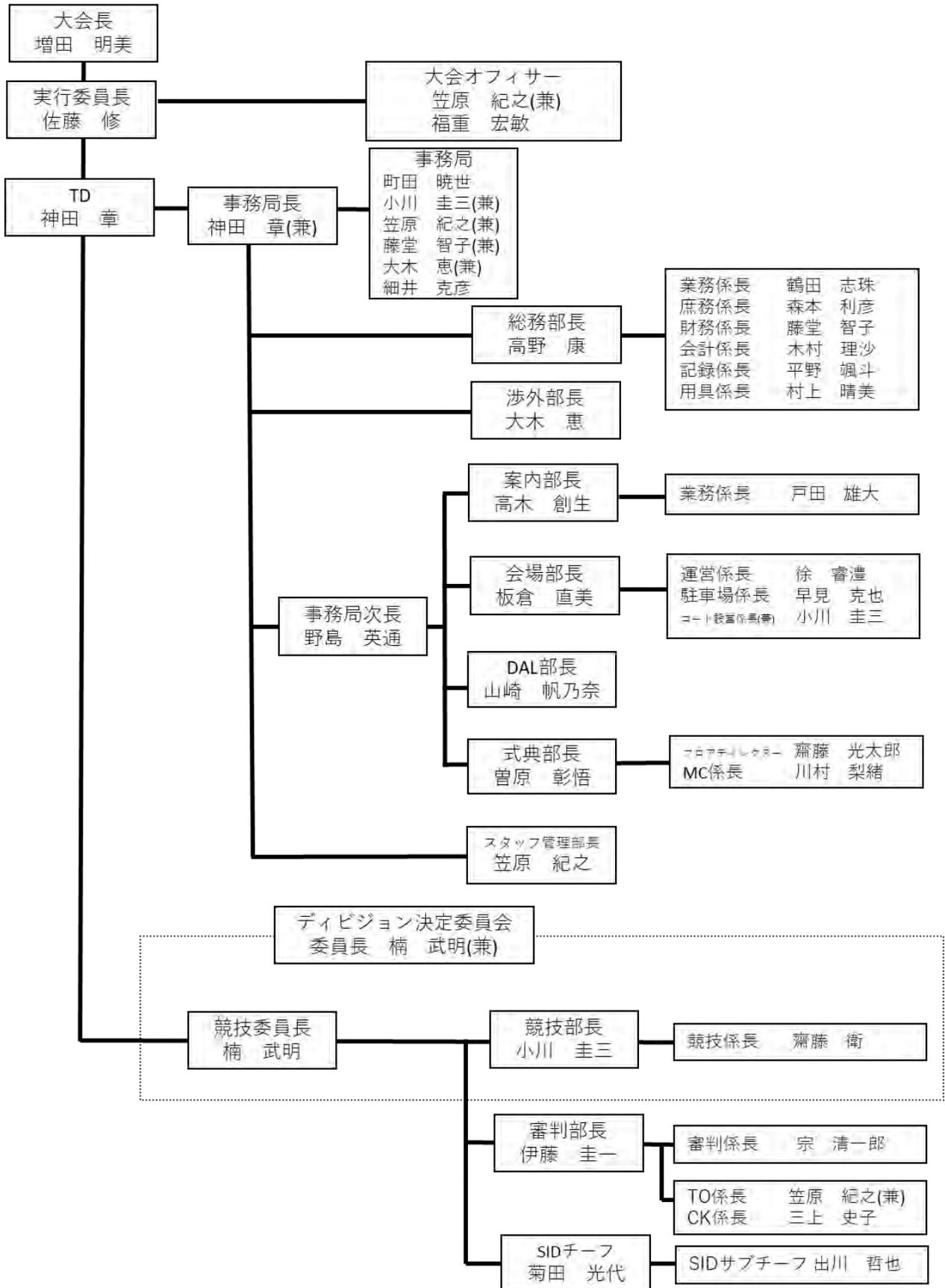


来賓一覧

佐藤 守正	株式会社エフピコ	代表取締役会長兼エフピコグループ代表
小野 優里	スポーツ庁	健康スポーツ課障害者スポーツ振興室室長補佐
上山 亜紀子	東京都	スポーツ総合推進部 パラスポーツ担当部長
青木 克徳	葛飾区	区長
宮木 亮	葛飾区教育委員会事務局	生涯スポーツ課長
田口 正彦	公益財団法人スペシャル オリックス日本	理事長代理 フロアホッケー部会長
大木 恵	ゆうきのつばさイベント 実行委員会	



大会実行委員会組織図



大会実行委員会名簿

役 職 名	氏 名	所 属
大 会 長	増 田 明 美	日本フロアホッケー連盟
実 行 委 員 長	佐 藤 修	日本フロアホッケー連盟
テクニカルディレクター	神 田 章	日本フロアホッケー連盟
競 技 委 員 長	楠 武 明	日本フロアホッケー連盟
事 務 局 次 長	野 島 英 通	株式会社エフピコ
実 行 委 員	笠 原 紀 之	日本フロアホッケー連盟
実 行 委 員	福 重 宏 敏	エフピコ商事株式会社
実 行 委 員	町 田 暁 世	日本フロアホッケー連盟
実 行 委 員	小 川 圭 三	日本フロアホッケー連盟
実 行 委 員	藤 堂 智 子	長野県フロアホッケー連盟
実 行 委 員	大 木 恵	日本フロアホッケー連盟
実 行 委 員	細 井 克 彦	日本フロアホッケー連盟
実 行 委 員	高 野 康	東京都フロアホッケー連盟
実 行 委 員	高 木 創 生	エフピコ商事株式会社
実 行 委 員	板 倉 直 美	株式会社エフピコ
実 行 委 員	山 崎 帆 乃 奈	エフピコインターパック株式会社
実 行 委 員	曾 原 彰 悟	株式会社エフピコ
実 行 委 員	伊 藤 圭 一	東京都フロアホッケー連盟
実 行 委 員	菊 田 光 代	東京都フロアホッケー連盟
実 行 委 員	鶴 田 志 珠	東京都フロアホッケー連盟
実 行 委 員	森 本 利 彦	東京都フロアホッケー連盟
実 行 委 員	木 村 理 沙	東京都フロアホッケー連盟
実 行 委 員	平 野 颯 斗	株式会社エフピコ
実 行 委 員	村 上 晴 美	東京都フロアホッケー連盟
実 行 委 員	戸 田 雄 大	株式会社エフピコ
実 行 委 員	徐 睿 澧	株式会社エフピコ
実 行 委 員	早 見 克 也	東京都フロアホッケー連盟
実 行 委 員	齋 藤 光 太 郎	株式会社エフピコ
実 行 委 員	川 村 梨 緒	株式会社エフピコ
実 行 委 員	齋 藤 衛	日本フロアホッケー連盟
実 行 委 員	宗 清 一 郎	東京都フロアホッケー連盟
実 行 委 員	三 上 史 子	東京都フロアホッケー連盟
実 行 委 員	出 川 哲 也	長野県フロアホッケー連盟

スタッフ・ボランティア名簿

氏名	所属	担当	氏名	所属	担当
朝岡 美好	SON東京	レフェリー	苅田 峻也	株式会社エフピコ	DAL
小川 智敬	SON東京	レフェリー	日置 七海	エフピコインターパック株式会社	DAL
渋谷 英司	日本フロアホッケー連盟	レフェリー	伊藤 悠太郎	エフピコインターパック株式会社	DAL
島田 文人	日本フロアホッケー連盟	レフェリー	伊藤 俊輔	エフピコインターパック株式会社	DAL
竹田 吉希	株式会社エフピコ	レフェリー	関根 雄斗	エフピコインターパック株式会社	DAL
中村 広太郎	エフピコダックス株式会社	レフェリー	山口 雅人	エフピコインターパック株式会社	DAL
羽根 弘	SON埼玉	レフェリー	山村 日花梨	エフピコインターパック株式会社	DAL
西村 公子	株式会社エフピコ	総務	平田 怜史	エフピコインターパック株式会社	DAL
矢田 玲湖	株式会社エフピコ	総務	黒澤 美空	エフピコインターパック株式会社	DAL
金井 幸子	株式会社エフピコ	総務	吉野 大地	エフピコインターパック株式会社	DAL
大塚 初美	株式会社エフピコ	総務	鷲見 広大	エフピコインターパック株式会社	DAL
田中 健大	株式会社エフピコ	DAL	菅原 優花	エフピコインターパック株式会社	DAL
長谷川 采奈	エフピコインターパック株式会社	DAL	末永 晃大	株式会社エフピコ	DAL
田中 大介	株式会社エフピコ	DAL	落合 瞳	株式会社エフピコ	DAL
石橋 京夏	株式会社エフピコ	DAL	角田 萌々香	エフピコ商事株式会社	DAL
今田 蒼葉	株式会社エフピコ	DAL	半田 真里菜	エフピコ商事株式会社	DAL
梅本 翔吏	株式会社エフピコ	DAL	遠藤 幹太	エフピコインターパック株式会社	TO
澤田 和也	株式会社エフピコ	DAL	高山 隼輔	エフピコインターパック株式会社	TO
福沢 貴斗	株式会社エフピコ	DAL	長谷川 天哉	エフピコインターパック株式会社	TO
馬立 智生	株式会社エフピコ	DAL	渡辺 大楽	エフピコインターパック株式会社	TO
前 昂佑	株式会社エフピコ	DAL	澤 美穂	エフピコインターパック株式会社	TO
木下 結日	株式会社エフピコ	DAL	高橋 優香	エフピコインターパック株式会社	TO
小峰 可南子	株式会社エフピコ	DAL	杉山 典子	湘南シーガル	TO
里見 恵衣	株式会社エフピコ	DAL	奥泉 真理子	湘南シーガル	TO
鈴木 ももこ	株式会社エフピコ	DAL	湯浅 美乃莉	やきどーなっつ	TO
高橋 良恵	株式会社エフピコ	DAL	浮田 愛	やきどーなっつ	TO
武田 あみ	株式会社エフピコ	DAL	喜多 亜希	やきどーなっつ	TO
白田 穂乃佳	株式会社エフピコ	DAL	五十嵐 道代	SON東京 (TWC)	TO
酒井 美緒	株式会社エフピコ	DAL	平田 充蜂	SON東京 (TWC)	TO
福田 皓己	エフピコチューバ株式会社	DAL	渡邊 八重子	SON東京 (TWC)	TO
松原 風太	エフピコチューバ株式会社	DAL	福田 睦子	SON東京 (TWC)	TO
金子 真夕	エフピコチューバ株式会社	DAL	加藤 和江	SON東京 (TWC)	TO
石山 み紗	エフピコチューバ株式会社	DAL	橋本 眞奈美	SON東京 (TWC)	TO
金子 航	株式会社エフピコ	DAL	鈴木 やす代	SON東京 (TWC)	TO
中 諒雅	株式会社エフピコ	DAL	片岡 利子	SON東京 (TWC)	TO

氏名	所属	担当
吉田 智子	東京都フロアホッケー連盟	TO
堀内 善子	東京都フロアホッケー連盟	TO
鹿久保 奈津美	エフピコ茨城ユニオンズ	TO
佐古 宇規	エフピコ茨城ユニオンズ	TO
花見 正子	エフピコ茨城ユニオンズ	TO
古見 美幸	エフピコ茨城ユニオンズ	TO
相野谷 将摩	エフピコ茨城ユニオンズ	TO
斉藤 仁	エフピコ茨城ユニオンズ	TO
ツカハラ ナオト オハル	エフピコ茨城ユニオンズ	TO
池田 早紀	個人	TO
池田 亮晴	個人	TO
星野 敦子	個人	TO
瀬尾 憲弘	株式会社エフピコ	会場部
田中 健太	株式会社エフピコ	会場部
小浜 知貴	株式会社エフピコ	会場部
加地 菜々果	エフピコチューバ株式会社	会場部
浜田 茉莉奈	エフピコチューバ株式会社	会場部
黄 右祺	株式会社エフピコ	会場部
青野 萌恵	エフピコ商事株式会社	会場部
陳 薇	エフピコ商事株式会社	会場部
鄭 以晨	株式会社エフピコ	会場部
陳 品婷	株式会社エフピコ	会場部
玄岡 瑞希	株式会社エフピコ	会場部
中井 彩香	株式会社エフピコ	会場部
張 庭璋	株式会社エフピコ	会場部
佐藤 真実	エフピコ商事株式会社	会場部
平尾 優衣	エフピコ商事株式会社	会場部
荒川 怜菜	エフピコ商事株式会社	会場部・選手
穴井 英都	株式会社エフピコ	会場部・選手
山本 姫乃	株式会社エフピコ	会場部・選手
渡辺 那由多	株式会社エフピコ	案内・来賓部 (案内)
井上 英徳	株式会社エフピコ	案内・来賓部 (案内)
志村 菜那	エフピコ商事株式会社	案内・来賓部 (案内)
渡邊 堯	エフピコ商事株式会社	案内・来賓部 (案内)
山下 璃乃	エフピコ商事株式会社	案内・来賓部 (案内)

氏名	所属	担当
加藤 亮太	株式会社エフピコ	案内・来賓部 (案内)
宮崎 ひなた	株式会社エフピコ	案内・来賓部 (案内)
安井 爽真	エフピコチューバ株式会社	案内・来賓部 (案内)
中田 涼介	エフピコチューバ株式会社	案内・来賓部 (案内)
吉田 陸	株式会社エフピコ	案内部・選手
貞野 幸雄	株式会社エフピコ	案内・来賓部 (来賓)
圓川 耀	株式会社エフピコ	案内・来賓部 (来賓)
平井 麻梨愛	株式会社エフピコ	案内・来賓部 (来賓)
石橋 公太	株式会社エフピコ	案内・来賓部 (来賓)
杉山 凌成	株式会社エフピコ	案内・来賓部 (来賓)
福野 新太郎	株式会社エフピコ	案内・来賓部 (来賓)
渡部 海成	株式会社エフピコ	案内・来賓部 (来賓)
杉原 璃子	株式会社エフピコ	案内・来賓部 (来賓)
倉本 英人	株式会社エフピコ	式典部 (全体)
名田 成子	株式会社エフピコ	式典部 (式典・MC)
横山 祥大	株式会社エフピコ	式典部 (式典係)
芝 駿斗	エフピコ商事株式会社	式典部 (式典係)
田中 あゆみ	株式会社エフピコ	式典部 (式典係)
水嶋 由梨奈	株式会社エフピコ	式典部 (式典係)
宮脇 明日香	株式会社エフピコ	式典部 (式典係)
川 明日香	株式会社エフピコ	式典部 (式典係)
仲地 亮	株式会社エフピコ	式典部 (式典係)
木村 愚帆	株式会社エフピコ	式典部 (MC係)
鮫島 彩華	エフピコ商事株式会社	式典部 (MC係)
盛 かれん	株式会社エフピコ	式典部 (MC係)
郷原 果林	株式会社エフピコ	式典部 (MC係)
飯島 万尋	株式会社エフピコ	式典部 (MC係)
相原 幸輝	株式会社エフピコ	式典部 (MC係)
坂本 育真	株式会社エフピコ	式典部 (MC係)

エフピコ杯第19回全日本フロアホッケー競技大会 順位確定表

会場: 葛飾区奥戸総合スポーツセンター体育館(東京都葛飾区) 開催日: 2024年10月19日

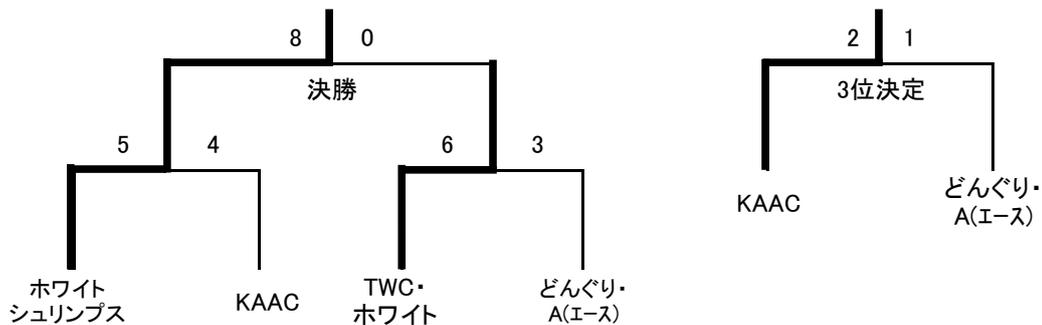
ディビジョンA

優 勝 : ホワイトシュリンプス

準優勝 : TWC・ホワイト

第 3 位 : KAAC

第 4 位 : どんぐり・A(エース)



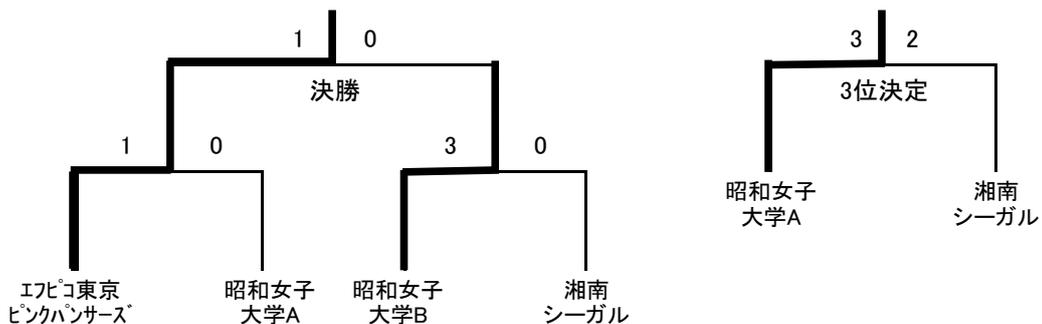
ディビジョンB

優 勝 : エフピコ東京ピンクパンサーズ

準優勝 : 昭和女子大学B

第 3 位 : 昭和女子大学A

第 4 位 : 湘南シーガル



デイビジョンC

優 勝 : どーなっつ

準優勝 : TWC・イエロー

第 3 位 : エフピコ茨城ユニオンズ

	エフピコ茨城 ユニオンズ	どーなっつ	TWC・イエロー	勝	負	分	ポイント	得失 点差	順位
エフピコ茨城 ユニオンズ		2 - 4	1 - 3	0	2	0	0	-4	3
どーなっつ	4 - 2		1 - 0	2	0	0	6	3	1
TWC・イエロー	3 - 1	0 - 1		1	1	0	3	1	2

デイビジョンD

優 勝 : ギフナンデス!

準優勝 : やきどーなっつ

第 3 位 : どんぐり・タワー

	どんぐり・タワー	やきどーなっつ	ギフナンデス!	勝	負	分	ポイント	得失 点差	順位
どんぐり・タワー		0 - 2	1 - 1	0	1	1	1	-2	3
やきどーなっつ	2 - 0		1 - 6	1	1	0	3	-3	2
ギフナンデス!	1 - 1	6 - 1		1	0	1	4	5	1

デイビジョンE

優 勝 : エフピコ八王子オールスターズ

準優勝 : どんぐり・ツリー

第 3 位 : エフピコ茨城nevers

	どんぐり・ツリー	エフピコ茨城 nevers	エフピコ八王子 オールスターズ	勝	負	分	ポイント	得失 点差	順位
どんぐり・ツリー		1 - 1	0 - 5	0	1	1	1	-5	2
エフピコ茨城 nevers	1 - 1		3 - 10	0	1	1	1	-7	3
エフピコ八王子 オールスターズ	5 - 0	10 - 3		2	0	0	6	12	1

チーム名簿

TWC・ホワイト		SON・東京	
氏名			
1	渡邊	大輔	
2	小澤	陽介	
3	横山	達也	
4	高橋	凌	
5	森本	拓哉	
6	加藤	抄弥	
7	坂元	健哉	
8	河合	航太	
9	五十嵐	公祐	
10	安田	亨司	
11	高橋	豪	
12			
13			
14			
15			
16			
1	高橋	豪	監督 (ヘッドコーチ・責任者)
2			コーチ
3			コーチ
4			チームサポーター
5			チームサポーター

TWC・イエロー		SON・東京	
氏名			
1	平田	裕基	
2	橋本	武	
3	小川	紗奈江	
4	志田	瑠衣	
5	永塚	直子	
6	鈴木	亮宏	
7	村岡	諒一	
8	福田	啓史	
9	片岡	真梨	
10	森本	由美	
11	高橋	真理	
12	近藤	秀雄	
13	森本	利彦	
14	畠山	志織	
15			
16			
1	森本	利彦	監督 (ヘッドコーチ・責任者)
2	森本	由美	コーチ
3			コーチ
4	坂元	恵子	チームサポーター
5			チームサポーター

エフピコ東京 ピンクパンサーズ		株式会社エフピコ	
氏名			
1	田中	神衣	
2	且田	利一	
3	安久	智貴	
4	幸島	義隆	
5	高野	雅裕	
6	村田	祐次郎	
7	安彦	光明	
8	貞利	和希	
9	穴井	英都	
10	斉藤	雅博	
11	吉田	陸	
12	田頭	弘一	
13	塚本	宏大	
14	荒川	怜菜	
15	山本	姫乃	
16	三宅	孝治	
1	今枝	一義	監督 (ヘッドコーチ・責任者)
2	八谷	和彌	コーチ
3	幸島	義隆	コーチ
4	加村	英樹	チームサポーター
5	福重	宏敏	チームサポーター

エフピコ八王子 オールスターズ		エフピコフロア ホッケークラブ八王子	
氏名			
1	田島	大暉	
2	タパ	オメシュ	
3	幡野	有亮	
4	北川	尚和	
5	岩田	拓也	
6	笹野	晃充	
7	依田	圭司	
8	小杉	仁	
9	青木	敏子	
10	西脇	祐也	
11	夏目	由香	
12	小野	礼	
13	金田	甚	
14	小暮	沙織	
15	青柳	茉莉奈	
16	坂本	忍	
1	依田	圭司	監督 (ヘッドコーチ・責任者)
2	西脇	裕子	コーチ
3			コーチ
4	笹野	拓海	チームサポーター
5	赤尾	敬子	チームサポーター

どーなっつ		どーなっつ	
氏名			
1	薄木	一生	
2	蛭田	千智	
3	小溝	真人	
4	佐々木	理奈	
5	佐藤	正明	
6	志田	尚暉	
7	志田	稔	
8	志田	美夕子	
9	中村	貴昭	
10	中村	美加	
11	中村	善彦	
12	曳田	耕児	
13	室口	直人	
14	室口	久雄	
15	小溝	哲之	
16			
1	中村	美加	監督 (ヘッドコーチ・責任者)
2	小溝	哲之	コーチ
3	小溝	佐登美	コーチ
4	佐々木	知子	チームサポーター
5			チームサポーター

ホワイトシュリンプス		富山大学	
氏名			
1	厚見	和奏	
2	杉浦	叶汰	
3	奥村	允智	
4	五味	拓都	
5	山田	理士	
6	宮	吉輝	
7	原田	隼輔	
8	上埜	舞路	
9	福井	啓示	
10	太田	幸希	
11	小川	悠稀	
12	鈴木	柊斗	
13	中山	寛英	
14	浦田	啓太	
15	岩町	優斗	
16	田中	七帆	
1	厚見	和奏	監督 (ヘッドコーチ・責任者)
2	奥村	允智	コーチ
3	杉浦	叶汰	コーチ
4	中山	正之	チームサポーター
5	泉	雄喜	チームサポーター

KAAC		KAAC
		氏名
1		西山 篤樹
2		三浦 知也
3		武田 未来
4		中村 昂太郎
5		熊谷 伊純
6		西山 篤信
7		高橋 淳浩
8		本間 健一
9		熊谷 勝利
10		由藤 欽一
11		佐藤 達夫
12		砂井 良介
13		
14		
15		
16		
1	新井 景子	監督 (ヘッドコーチ・責任者)
2	高橋 美和子	コーチ
3	三浦 佳代子	コーチ
4	中村 千恵子	チームサポーター
5	熊谷 勇二良	チームサポーター

どんぐり・A(E-7)		きさらぎジュニア
		氏名
1		中村 優翼
2		佐々野 皓太
3		小室 勇真
4		森田 悠希
5		鶴田 智弘
6		関口 秀高
7		臼井 龍信
8		鈴木 優生
9		稲数 泰気
10		早見 瞭
11		澤谷 壮史
12		
13		
14		
15		
16		
1	澤谷 壮史	監督 (ヘッドコーチ・責任者)
2	伊藤 圭一	コーチ
3		コーチ
4		チームサポーター
5		チームサポーター

どんぐり・タワー		きさらぎジュニア
		氏名
1		矢作 奏
2		安岡 蓮太
3		高橋 俊介
4		絹田 大翔
5		竹田 莉緒
6		村上 絢音
7		赤神 海斗
8		田島 初穂
9		松山 和馬
10		米川 直希
11		伊藤 麻理
12		鈴木 幸子
13		大熊 裕之
14		渡邊 浩人
15		梅澤 幸夫
16		山崎 伸哉
1	渡邊 浩人	監督 (ヘッドコーチ・責任者)
2	梅澤 幸夫	コーチ
3	山崎 伸哉	コーチ
4		チームサポーター
5		チームサポーター

どんぐり・ツリー		きさらぎジュニア
		氏名
1		川野辺 歩睦
2		丸山 流生
3		小野木 颯太
4		藤澤 ひとみ
5		宮崎 優花
6		渡邊 真浩
7		宗 拓海
8		小島 真吾
9		庭野 真寿
10		福島 小雪
11		中村 優一
12		落合 祐介
13		川野辺 憲之
14		丸山 公也
15		中庭 悦吏
16		庭野 哲臣
1	関口 清実	監督 (ヘッドコーチ・責任者)
2	高橋 裕子	コーチ
3		コーチ
4		チームサポーター
5		チームサポーター

やきどーなっつ		やきどーなっつ
		氏名
1		吉清 一智
2		松浦 康史
3		渡邊 冬馬
4		浮田 涼介
5		喜多 海斗
6		日野 雅心
7		湯浅 敬太
8		村松 美月
9		半田 陽暉
10		松浦 康雄
11		喜多 康範
12		日野 佳敬
13		半田 勝之
14		岩下 裕子
15		高田 哲也
16		塩生 一仁
1	浮田 一寿	監督 (ヘッドコーチ・責任者)
2	松浦 理紗	コーチ
3	渡邊 愛子	コーチ
4	湯浅 若菜	チームサポーター
5	吉清 邦枝	チームサポーター

昭和女子大学A		昭和女子大学
		氏名
1		塩月 桂
2		青木 美樹
3		松平 真由子
4		大島 万凜
5		緒方 菜々美
6		櫻井 愛万
7		山崎 綾乃
8		窪田 眞佑
9		海野 香帆
10		山中 穂奏
11		小高 雅子
12		廣瀬 以嗣
13		村沢 克彦
14		
15		
16		
1	塩月 瑛	監督 (ヘッドコーチ・責任者)
2		コーチ
3		コーチ
4		チームサポーター
5		チームサポーター

昭和女子大学B		昭和女子大学	
		氏名	
1		黒川	恵理子
2		村上	凛
3		井手	ちひろ
4		塩原	希実
5		井澤	愛子
6		石毛	みのり
7		上松	宙
8		新岡	智咲
9		伊藤	嘉桜
10		Blake Carl	Ward
11		橋本	城里雄
12			
13			
14			
15			
16			
1	小森 亜紀子	監督 (ヘッドコーチ・責任者)	
2		コーチ	
3		コーチ	
4		チームサポーター	
5		チームサポーター	

ギフナンデス!		エフピコフロア ホッケークラブ中部	
		氏名	
1		老田	一貴
2		林	千誠
3		有鹿	雅偉
4		武藤	優斗
5		工藤	俊
6		石ヶ崎	将太
7		佐伯	青空
8		近藤	光輝
9		地紙	洋平
10		後藤	和彦
11		下川	宜之
12		吉安	俊樹
13		後藤	亜由美
14		清水	大
15		渡邊	隆磨
16		石橋	あゆみ
1	水谷 潤	監督 (ヘッドコーチ・責任者)	
2	有本 公博	コーチ	
3	橋本 豊也	コーチ	
4	矢島 啓佑	チームサポーター	
5	林 峰代	チームサポーター	

エフピコ茨城 nevers		エフピコフロア ホッケークラブ茨城	
		氏名	
1		小栗	正敏
2		町山	かほり
3		羽鳥	美千代
4		新井	絢太
5		都築	有咲
6		高崎	恵美
7		田中	香
8		品川	珠芳
9		坂巻	政秋
10		大関	玲司
11		川上	恵梨香
12		大曾根	義夫
13		舘野	太希
14		石塚	真理子
15		田川	恭平
16		清野	竜史
1	柘山 蔽	監督 (ヘッドコーチ・責任者)	
2	堀 良男	コーチ	
3		コーチ	
4		チームサポーター	
5		チームサポーター	

エフピコ茨城 ユニオンズ		エフピコフロア ホッケークラブ茨城	
		氏名	
1		清水	永遠
2		諏訪	正樹
3		永塚	敦
4		吉葉	隼人
5		青木	佑一
6		関根	吉弘
7		峯	則幸
8		西田	真一
9		遠藤	真宏
10		武笠	慎也
11		北島	佑紀
12		塚田	宜則
13		小野寺	蓮
14		菅原	ゆめみ
15		大島	誠
16		林	宏樹
1	安富 祐二	監督 (ヘッドコーチ・責任者)	
2	鈴木 佳奈	コーチ	
3	相野谷 将摩	コーチ	
4	青木 愛	チームサポーター	
5		チームサポーター	

湘南シーガル		湘南シーガル	
		氏名	
1		岩元	琢矢
2		荻田	剛士
3		奥泉	健太郎
4		佐藤	大悟
5		杉山	悟
6		藤田	達朗
7		吉濱	昌彦
8		水野	速人
9		忽那	晃
10		箕島	修
11		南谷	昇
12		藤田	典子
13		當摩	隼也
14			
15			
16			
1	忽那 晃	監督 (ヘッドコーチ・責任者)	
2	箕島 修	コーチ	
3	佐藤 敦子	コーチ	
4	水野 麻由	チームサポーター	
5	荻田 美香	チームサポーター	



大会に参加して

エフピコフロアホッケークラブ中部として三年連続、Aチーム「ギフナンデス！」としては二年連続で全日本大会に参加しました。多くの方のお力添えのもと無事に参加を終えることができ、ディビジョンD 優勝という結果となりました。ありがとうございました。

中部Aチームは、エフピコ中部(株)と、就労継続支援A型事業所であるエフピコ愛パック(株)岐阜工場の利用者と支援員との混成チームになります。岐阜県から会場である東京都までの移動や、大会を通して部署の垣根を超えたコミュニケーションが生まれたことは非常に良かったです。一方で、合同練習の回数が少なく、連携したプレーが少なかったことが今後の課題です。引き続き、年に二回程度の大会参加を目標にして、練習会を通じて地域でのフロアホッケー活動を盛り上げていけるよう、関係者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

エフピコフロアホッケークラブ中部「ギフナンデス！」

大会に参加して

- ・3回目の大会参加で、例年のように楽しく本気で試合ができてとても嬉しかったです。常連のチームや新しいチームなどとの試合をするのも見るのも面白く、フロアホッケーの魅力を確認する機会になりました。
- ・悔いの残る結果ではありましたが、チームが一丸となり毎試合取り組むことができ、改めてホッケーの楽しさを感じました。他のチームとの対戦を通して、自分たちの強みや改善点を明確にすることができました。ホッケーをより楽しめるように、これからも練習に励みたいと思います。
- ・3度目の大会参加で初めて大会でゴールを決めることができ、フロアホッケーの楽しさを再発見することが出来たと思います。強いチームと対戦するたびに練習に励み、さらに良い試合を行えるようになりたいと刺激を受けるきっかけにもなった大会でした。
- ・初めての大会参加でしたが、審判の方や相手チームの方、会場の雰囲気は他のスポーツではあまり見られない優しい雰囲気です、とても楽しくプレーできました。次の大会では悔いが残らないようにこれからの練習に励みたいと思います。
- ・普段経験できない他のチームとの対戦を通して、新たな課題も見つかり、チームの団結力も高まったと感じました。しかし1位になれなかった悔しさも残っているので、この悔しさを糧とし、より一層練習に励み次の大会ではより良い結果を残したいです。
- ・ the tournament was extremely fun, as someone who likes to compete it was amazing to see the large pool of talented individuals to compete against. however in the last match, I would like to point out that it was extremely unfair and unprofessional how I got disqualified over something that was not my fault due to my size

昭和女子大学 A・B

エフピコ茨城 nevers

(エフピコフロアホッケークラブ茨城)

- * 最後までゴールを守って頑張った。次回はもっと強くなりたいです。
- * 相手チームが強かった。練習をいっぱいして強くなりたい。
- * 楽しかった。頑張った。負けてしまったので悔しかった。
- * フロアホッケーは楽しかった。みんなと一緒に練習をして楽しかった。
- * 3位だったけど楽しかった。メダルがもらえてうれしかった。
- * 強いチームトやりました。もっと練習をしないとダメだと思いました。
- * チームワークも大事だなと思いました。ケガなく、楽しめました。
- * 来年はもっと強くなって参加したいです。
- * 次こそは絶対に勝ちたいです。
- * 練習ではもっと練習をして、動けるようにして大会に望みたいです。
- * シュートを止めてみんなの声援がとてもうれしかった。また参加したいです。
- * チームで上手くパスが出来た。結果は3位で悔しかったけど楽しかった。
- * これからもたくさん練習をする。練習には毎回参加します。
- * チーム数が少なかったけど楽しくやれました。来年も楽しみにしています。
- * TO参加では試合には出れなかったけど違う意味で参加出来たので良かったです。
- * 大会お疲れ様でした。大会運営にあたり協力頂いた皆様には御礼申し上げます
以前の大会よりみながパックを触る事が出来たように感じました。
少しずつではありますがみんなで協力して1点を取る！！
次の大会も頑張りたいです。すごく楽しい1日でした。
- * 大会に参加したみなさん有難う御座いました。



エフピコ茨城 ユニオンズ

(エフピコフロアホッケークラブ茨城)



選手

- * 相手チームが強かったけど頑張って戦えた。仲間ともう少し協力できれば1位になれたと思う。
- * ディフェンスで相手の攻撃を防げて嬉しかった。次は1位を目指したい。
- * もっと強くなって、ピーナッツと戦いたい。試合は、もちろんすごく楽しかった。
- * シュートを決められそうで決められなかったのが悔しかった。せめて、1点決めて活躍したかった。
- * 練習で上手にできなかったディフェンスが試合ではできて嬉しかった。負けたけど楽しかった。
- * シュートを決められそうで決められなかったのが悔しかった。せめて、1点決めて活躍したかった。
- * 大会は楽しかったけど、攻めるだけじゃなくて、守りもしっかりすればよかった。
- * 良いリーグに行けたけど本試合は負けてしまって悔しかった。次は優勝できるようにしたい。
- * 久しぶりの大会で相手が早くてびっくりした。もう少しで得点できたのに悔しかった。
- * 応援は声出して頑張った
- * ハイスティックしてしまったので、次はもっと上手になって、シュートをして勝てるようにしたい。
- * 緊張してしまったけど、シュートを決めれて嬉しかった。3位は悔しい。
- * 試合楽しかった。応援した。
- * 応援頑張った

TO

- * TO は、フロアホッケーの勉強になった。でも、難しかった。
- * ボランティアでTO 頑張って、応援も頑張って、嬉しかった。得点めくるのが楽しかった。
- * ボランティアで応援して、シュートをしたら得点をめくりました。楽しかったです。
- * 楽しく、審判と話してできた。



チーム名：KAAC

【出場選手代表：熊谷 伊純】

エフピコ杯は昨年に引き続き、2回目の出場でした。
私は初めてのディヴィジョン A の枠で強豪チームと対戦しました。
試合前は緊張していて、フォワードとしての役割を果たすことができるか不安でしたが、今まで練習してきた成果を発揮しようという気持ちで挑みました。
その結果、ホワイトシュリンプスチーム相手に1点を取ることができました。
パックがゴールネットを揺らした時は、とても嬉しかったです。
チームの順位は3位となり悔しい気持ちもありますが、大会連盟やサポートの方のおかげで、楽しい大会となりました。

【チームサポーター代表：熊谷 勇二良】

試合は怪我人もなく、どのチームもフェアプレーでとても良かったと思います。
また、スピード感があり、ダイナミックで熱い試合が繰り広がり、選手もサポーターも楽しんでいました。
大会の進行については、日本フロアホッケー連盟や各自治体、ボランティアの方々の協力により、スムーズな大会運営がされていたと思います。そして一番印象に残ったのは、(株)エフピコの若いスタッフの方が、明るく、手厚くサポートしてくださいましたことです。チームに2名の案内係の方がサポートしていただき、昨年よりも更に手厚くなったと感じました。
KAAC レッドは優勝を目指していたものの、残念ながらディヴィジョン A の3位という結果でしたが、点を取った時の喜びや延長戦でのハラハラ感、負けた時の悔しさ等、チームが一致団結できましたので、来年も優勝目指して、本大会に戻ってきたいと思っています。

ホワイトシュリンプス

今大会で、全国から集まったチームと対戦し、多くの刺激を受け、学びを得ることができました。

まず、試合を通じて感じたことは、他のチームのプレーの素晴らしさです。正確なシュートや素早いパス、強固なディフェンスなど、どのチームも日々の練習の成果を存分に発揮されていることが伝わってきました。私たちも、対戦チームの高い技術をくぐり抜けて得点したり、守備を固めたりすることに非常に苦戦しました。

私たちは、普段大会以外で他のチームのプレーを見るのが少ないため、大会を通じて、他のチームのプレースタイルを見ることができ、とても参考になりました。どのチームも、それぞれのメンバーが自分の強みを生かしながら役割を果たしており、自分たちのチームが勢いに任せがちだということにも気づきました。

また、プレー以外でも、メンタルの強さも大切だと気づかされました。私たちの中にも、大会の独特な緊張感の中で、普段通りのプレーができなかったというメンバーがいました。ミスしたときや、ペナルティを受けたときには、そこから切り替えて次のプレーに集中する必要があります。チーム内で声をかけ合うなどして、ミスした人だけでなく、チーム全体としても士気を保つことの必要性を感じました。仲間同士で声かけを行うとともに、これから練習を重ね、冷静なプレーを目指します。

そして、試合後のハイタッチでは、ハイタッチしている選手全員が相手チームを尊敬しているように感じられ、人と人との交流という面からも、フロアホッケーという競技の素晴らしさを感じました。

今大会のディビジョンAで一位を取ることができた経験は、ホワイトシュリンプスにとって貴重な財産となりました。しかし、戦略などの課題にも気づいた大会となりました。これからも決して現状に満足することなく、さらに技術を磨き、チーム内の連携を高めていきたいと思えます。そして、次の大会でもまた良い報告ができるように、チーム一丸となって頑張っていきます。

最後に、この大会を支えてくださった大会運営スタッフの方々に感謝の意を表します。特にチームについてくださったエフピコの方々は、タイムスケジュールの管理などをしてくださり、チームの負担が軽減しました。

この大会を通じて得た貴重な経験と今後の課題を胸に、感謝の気持ちを忘れずに今後も努力を重ね、より高いレベルでのプレーを目指していきます。

大会に参加して

TWC・ホワイト（SON・東京）

「第19回エフピコ杯全日本フロアホッケー競技大会」へ参加させて頂き、ありがとうございました。おかげ様で、大変有意義な楽しい一日になりました。

主催者、運営スタッフ、審判団、ボランティアの皆様には、心より感謝致します。

本当にありがとうございました。

チームとしては、この1年間、フロアボールプログラムへ注力する時間を多く割いたため、練習不足による連携ミスが露呈し、満足のいく成績を残すことが出来ず、反省しかありません。

年々、フロアホッケーの練習成果を試す場が少なくなってきましたが、本大会のようにコロナ禍を乗り越え、全国から数多くのチームが集結する素晴らしい競技会には、毎年継続して参加させて頂くことを目標に精進してまいります。

本大会の企画、運営に携わって頂いた全て皆様へ、改めて感謝申し上げます。

TWC・ホワイト（SON・東京）
ヘッドコーチ 高橋 豪



大会に参加して

TWC・イエロー（SON・東京）

昨年に続き、「第19回エフピコ杯全日本フロアホッケー競技大会」へSON・東京所属の女性アスリート主体のチームで、参加させて頂き、本当にありがとうございました。おかげさまで、とても有意義で楽しい一日を過ごすことが出来ました。

主催者、運営スタッフ、審判団、ボランティアの皆様には感謝しかありません。

本当にありがとうございました。

我がチームは、まだまだ発展途上のチームではありますが、毎回の未勝利を脱し、本大会では、接戦をものにし、何と“初勝利”を上げることが出来ました。

入ったディビジョンは、チーム力より、かなり上のレベルでしたが、何とか皆で、力を合わせ、最後まで諦めなかったことが、良い結果に繋がったと思っています。

全国から17チームもの素晴らしいチームが集結し、本大会の企画、運営も、本当に素晴らしいものでした。全ての関係者の皆様へ心より感謝申し上げます。

TWC・イエロー（SON・東京）
ヘッドコーチ_責任者 森本 利彦



大会に参加して

第19回エフピコ杯全日本フロアホッケー競技大会に参加させて頂き、有難うございました。今回も優勝トロフィーを持ち帰ることができ、アスリートたちの笑顔が溢れるとても嬉しい結果となりました。

今回、私はクラシフィケーションゲームで、レフェリーとして大会に携わることになりました。緊張していたこともあり、試合ではファール後のフェイスオフの場所を間違えるなどのミスもあり、まだまだ経験不足であると実感しました。本戦におけるレフェリーの方は厳格にファールを裁かれており、その判断が円滑に試合進行していることがよく解りました。試合後には講習会でお世話になった講師の方から、ポジショニングによる視野の広げ方などアドバイスを頂き、非常に参考になりました。

我がチームは数年ぶりに新しいアスリートたちが加わり、さらに活気づいています。今後もフロアホッケーの発展に微力ながらお手伝いさせて頂ければ幸いです。

最後に、本大会を開催するにあたりご尽力頂きました日本フロアホッケー連盟の皆さま、東京都フロアホッケー連盟の皆さま、ボランティアで参加した株式会社エフピコの皆さま、そして大会に参加した全ての皆さまへ感謝申し上げます。

どーなっつ

ヘッドコーチ 薄木 一生



大会に参加して

エフピコ東京ピンクパンサーズ

村田 裕次郎

令和6年10月19日(土)に東京都葛飾区奥戸総合スポーツセンターでエフピコ杯第19回全日本フロアホッケー競技大会が開催されました。参加チームは、17チームでした。

クラシフィケーションゲームでの初戦はホワイトシュリンプスチームと戦い、結果は相手が強く5-0で負けてしまいました。2試合目は昭和女子大学Bチームと戦い1-0で辛くも勝利出来ました。

午後から決勝リーグ戦が始まります。

ピンクパンサーズは、ディビジョンBグループに入りBグループは4チーム為、勝ち抜け戦となりチームは昭和女子大学A・昭和女子大学B・湘南シーガルとピンクパンサーズです。

初戦は昭和女子大学Aチームで勝てば決勝、負ければ順位決定戦となる為、チーム一丸となって戦いました。ピンクパンサーズは1-0で勝利し優勝決定戦に進みました。

決勝戦は昭和女子大学Bチームとの戦いになりました。

決勝戦は白熱した戦いとなり、1-0の僅差でピンクパンサーズチームが見事に優勝する事が出来、優勝トロフィーと金メダルを手に入れました。

次の大会も優勝を目指し、チーム一丸となって協力し合いより一層のチームワークを持って挑みたいと思います。



大会に参加して

葛飾区奥戸総合スポーツセンターにて、毎年恒例となりましたエフピコ杯第19回全日本フロアホッケー競技大会に、参加いたしました。

八王子エフピコオールスターズは、2020年よりコロナ禍で3年程参加を見送ってましたが、2023年の大会からまた参加することができました。

今年は選手のみならず意欲がとても高く、気合も十分にのっていました。私自身、初参加（エフピコ杯第12回大会）の頃と比べ、年齢的に体力が落ちてきているため、今回はどこまで動けるかが課題でしたが、無理をせず、一瞬のチャンスを生かせるよう心掛けプレーしました。得点に結びつくようなプレーはできなかったものの、相手の動きを先読みしディフェンスの方で頑張れたと思います。

選手のみならずもてる限りの全力プレー、楽しみながらできたと思います。今後の課題のひとつとして、いつも以上にカプレーするあまりに、ラフプレーが見られたため、対戦相手を尊重しフェアプレーにつながるような練習を、次回大会に向け練習していきたいと思います。

エフピコ八王子オールスターズ 北川 尚和



やきどーなっつ

☆かずとも

皆さんでまた最後まで楽しく試合ができてとても嬉しかったですし、今回自分は初めて前日準備の方にも行かせていただいて、お手伝いできたことも凄く嬉しかったです！また次の大会も皆さんで体調を崩さず最後まで大会を楽しんでいきたいです！

☆みづき

次の大会では、シュートを入れられるようにがんばります。ギフナンデスに勝ちたいです。

☆かいと

初めての大会でとてもワクワクしました。練習がんばって上手になりたいです。

☆けいた

負けて悔しかった。今回は自分でパックをゴール前までもっていった。次はシュートしたい。

☆まさむね

初めて点が取れたので嬉しかった

☆佳敬

・・・次こそは完封を目指す



☆りょうすけ

大会楽しかったです。シュートできなかったです。むずかしかったです。またがんばります。

☆とうま

大会、仲間と一緒にいれて嬉しかった。シュートしても点数にならなくて難しかった。負けちゃったね。悔しいね。またみんなでがんばろう！

☆ひなた

ときどきした。楽しかった。

☆勝之

とりあえず陽暉と一緒に大会出場出来て感無量です。コートの中を縦横無尽に走り回れるスタミナをつける事が次の目標

☆こうし

シュートがんばりました！

大会に参加して

参加させていただき有難うございました。

メンバー、チームサポーターの感想です。

チーム自体の感想も多いですが、ほとんどのアスリートが、残念な結果だったにもかかわらず楽しかったとの事です。次回頑張るとの思いも強いです。

*空調の利きが悪く暑かった。温度むらが大きく、大型送風機でもあればよかったと思う。

*ボランティアさんが多くて感謝です。

*チーム担当の方がお二人いて、適宜支持を下さりととても助かりました。

*皆で協力して楽しく試合できたことが良かったです。

*上手く守ることを意識してできた。残念な結果だったが次からもっと頑張ります

*パスがうまくできた

*最初はマークがきつかった。ファールしなくてよかった。

*強い人のあたりがきつくて大変だった。相手のアタックがきつかった。フェイスオフが弱い。キーパーに渡った後のフォローが弱い

*デイビジョンBのレベルが高くてなかなかパスが通らず苦戦した
キーパーが強くて止められることが多かった。浮いたシュートの処理を大事にしたい。

*競り合いで譲ってしまうことが多かった。フェイスオフを頑張る

*長野の体育館に比べてパックの滑りが悪く感じられた。

湘南シーガル

全国大会 ありがとう！

～どんぐリエース～

今年も優勝できなく、くやしいです。が、試合は楽しかったです。フロアホッケーは勝負に関係なく、楽しんだ人が一番の勝利者とコーチに聞きました。僕達が一番楽しんだので、勝利者と思います。しかし、来年は絶対に優勝したいです。
☆ディフェンスがうまくいってうれしかった。
☆コーチの言っていることができて、良かった。



～どんぐりタワー～

試合には負けてしまいましたが、仲間の良いパスが出せて、良かったです。今後も練習して仲間にパスしたいです。大会を開催してくれた役員さん・ボランティアの皆さん、そしてチームの仲間に感謝します。

～どんぐりツリー～

楽しい大会でした。僕は試合でシュートを決めるぞ！と、思って、カー杯シュートしました。パックがゴールに入った時、本当に嬉しかったです。来年もシュートを決めたいです。



きさらぎジュニアどんぐり

選手宣誓

(全 員) 宣誓！

(水野 速人) 私達は日頃の練習の成果を生かし

(藤田 達朗) チームメイトと力を合わせて、
ルールを守って楽しく参加し

(吉浜 昌彦) ケガなく最後まで全力で頑張ることを誓います

湘南シーガル

吉浜 昌彦

藤田 達朗

水野 速人



大会参加チーム



TWC・ホワイト



TWC・イエロー



エフピコ東京
ピンクパンサーズ



エフピコ八王子
オールスターズ



どーなっつ



ホワイトシュリンプス



KAAC



どんぐり・A (エース)



どんぐり・タワー



どんぐり・ツリー



やきどーなっつ



昭和女子大学A



昭和女子大学B



ギフナンデス！



エフピコ茨城nevers



エフピコ茨城ユニオンズ



湘南シーガル



写真





エフピコ杯 第19回全日本フロアホッケー競技大会

順不同・敬称略

【協賛や助成・協力をいただいた皆様】

株 式 会 社 エ フ ピ コ

日 本 マ ク ド ナ ル ド 株 式 会 社

公益財団法人倉石地域振興財団 栗田病院

株 式 会 社 小 松 安 弘 興 産

ゆうきのつばさイベント実行委員会

エフピコ杯 第19回全日本フロアホッケー競技大会
実行委員会

〒380-0821 長野県長野市鶴賀上千歳町 1120-17 Alegria7 階

電 話：026-225-5657

メール：fhjapan@mx2.avis.ne.jp